

七夕コンサート



7月20日(木)午後5時30分より、紀南病院ハートフル委員会主催の『サマーコンサート』が開催されました。今年は、熊野市で歌の練習をしている「ザ・ゴスペルマン」の皆さんにお願いをしまして、紀南病院でミニコンサートをしていただきました。大勢の患者さんがみえる中、「映画天使にラブソングを…」の挿入歌「My God」から始まり、「上を向いて歩こう」「ふるさと」「やさしさに包まれたなら」「どこまでも～ How Far I'll Go～」「翼をください」「遠く遠く」「Oh Happy Day」の8曲を歌っていただきました。とても素敵なコーラスに、患者さんもリラックスした様子で聞き入っていました。



ザ・ゴスペルマンの皆さん

■病院理念

優しく、温かい、確かな医療を提供し、紀南の環境文化に根ざした地域連携の充実に努めます

■基本方針

1. サービス精神(KINAN)の徹底

——(K)気持ちをこめて、(I)いつまでも、(N)納得のいく、
(A)安心で安全な、(N)任務の遂行

2. 患者さんの権利を尊重し、わかりやすい説明を励行
3. 生活の質の向上(QOL: quality of life)を中心とした診療と援助
4. 行政や医師会と協同した地域医療の向上(救急医療・高齢者医療・健診・地域連携・福祉など)
5. 職員研修の強化と遠隔地医療教育の必須化
6. 職場環境の改善と健全な病院経営に基づく医療環境の提供



着任医師紹介（常勤医師）

①趣味 ②医師を志した理由 ③抱負



整形外科（5月1日付着任）

なかにし たく や
中西 巧也 医師

- ①旅行、読書
- ②やりがいのある仕事だと思ったから。
- ③学生の時に入院したことがある紀南病院に戻ってきて、懐かしく思っています。今度は医師として恩返しができると思います。



小児科（7月1日付着任）

くら い みね ひろ
倉井 峰弘 医師

- ①スポーツ全般
- ②地域の人たちの役に少しでも立ちたいと考えたからです。
- ③お子様及び御家族の方々と一緒に考え、元気で健やかに過ごせるように診療にあたりたいと思いますので、よろしくお願い致します。

●●●●● 当院主催の『紀南多職種連携研修会』始めました ●●●●●

今年4月から、月1回をめやすに、地域の医療・福祉関係者向けの研修を、当院主催で行っています。主に当院職員が講師を務めます。『紀南多職種連携研修会』についてのお問い合わせは、総務課・西または地域連携室・金井までお願いします。

◎第1回「感染対策の基本」 4月25日（火）18：00～

講師：感染管理認定看護師・根本保正 講義室

◎第2回「災害医療と病院BCP(事業継続計画)」 5月25日（木）18：00～

講師：内科医師・森本真之助 講義室

◎第3回「糖尿病治療の3本柱（食事療法、運動療法、薬物療法）について」 6月22日（木）18：00～

講師：栄養士・沢田浩一、理学療法士・津呂橋優、薬剤師・間下哲也 講義室

◎第4回「みんなで在宅医療について考えよう」 7月21日（金）18：00～

講師：内科医師・濱口政也 講義室

◎第5回「医療・介護における腰痛予防について」 8月31日（木）18：00～（予定）

講師：理学療法士・津呂橋優 講義室



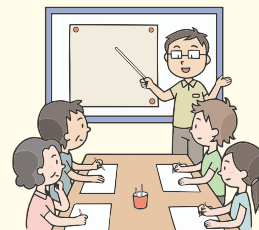
第1回「感染対策の基本」



第2回「災害医療と病院BCP(事業継続計画)」



第3回「糖尿病治療の3本柱」



●●●●● がん患者の会「^{なご}和みの会」 ●●●●●

6月4日（日）、紀南病院4階講義室で「貯金体操」を開催しました。肩こり、認知症予防の効果がある、両手両足を使ったじゃんけん体操を教わり、少人数ではありましたが、ストレス解消にもなり楽しく過ごしました。

次回、9月予定は言語聴覚士による勉強会です。また8月22日（火）10時より紀南病院内でサロンが開かれます。お問い合わせは、外来看護師長・烏藤（うとう）まで。

第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会で7演題発表



5月13(土)～14(日)に香川県高松市で開催された第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会において、当院から7演題の発表を行いました。

この学術大会はプライマリ・ケアの現場でよくある事例・症例や活動報告が多数あり、医師だけでなく、医療介護福祉に関わる人にとっても学びの多い学術大会です。地域住民と一緒に取りくんだ活動報告や現場ですぐ活用できる内容、ユニークな取り組み、一緒に働くスタッフが元気になるような取り組みなどもあり、親しみやすく温

かな雰囲気学の術大会でした。

＜当院が発表した7演題(演者)＞

『脳梗塞治療中に重症肺炎により挿管HCU管理となるも、自宅退院可能な程度まで症状改善した症例』(小野佑太)

『僻地における超急性期病床のあり方～HCUから在宅へ～』(里郁子)

『地域の高校生に命の教育を、第1回紀南メディカルラリー甲子園』(森本真之助)

『大腸ポリープに対するJumbo鉗子を用いたcold forceps polypectomyの有用性』(森川昇玲)

『へき地における看護部による多職種地域医療研修受け入れの試み』(廣畑静)

『10年先を見据えた災害対策～紀南メディカルラリーの挑戦～』(庄司育代)

『医師、医療従事者のQOLの抜本的改革とへき地病院の生き残り戦略「海の声Project」』(濱口政也)



当院が「骨密度測定(DXA)装置」導入



日立アロカメディア(株)
Dichroma scan DCS-900FX

骨密度測定装置は、骨粗しょう症などの疾患で、骨がもろくなっていないかを検査します。骨のもろさを測定する方法は、足のかかとをエコーで測る検査などがありますが、今回当院が導入した機器では、腰の骨、足の付け根(股関節)の骨を、X線を使って測定します。



中学生職場体験学習実施

当院では、5月・6月に中学生職場体験学習の受け入れをしました。職場体験学習には、御浜中学校、有馬中学校、矢渕中学校、阿田和中学校、入鹿中学校の学生が来院し、看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の体験をしました。働く人やその場に集う人たちとふれあうことで、働くことの楽しさ・厳しさを肌で感じていただきました。



紀南病院外来診療担当表

平成29年7月1日現在

診 療 科		月	火	水	木	金
内 科 (予約制) (紹介状要*)	初 診	辻 正 範	一井佑太(第1・3・5週) 小野佑太(第2・4週)	野 村 達 磨	森 本 真 之 助	森 川 昇 玲
	再 診	高司智史(午後)	高 司 智 史	野村達磨(午後)	高 司 智 史	森川昇玲(午後)
		小 林 文 人	一井佑太(午後)	小 林 文 人	小 林 文 人	
		辻 正 範(午後)		増田考祐(午後)	濱口政也(午後)	小野佑太(午後)
	専門外来		小林文人(午後)		森本真之助(午後)	
		血液内科外来 (第2・4週)(午後) 中 井 桂 司				糖尿病外来(月1回) 住 田 安 弘
		リウマチ・膠原病外来 高 見 勇 一 郎	呼吸器病外来(月1回) 畑 地 治	リウマチ・膠原病外来 高 見 勇 一 郎		肝臓病外来(月1回) 杉 本 龍 亮
外 科	1 診	乳腺専門外来(第1週)(予約制) 小 川 朋 子	須 崎 真			須 崎 真
	2 診	堯 天 一 亨	小 出 泰 平	小 出 泰 平	小 出 泰 平	堯 天 一 亨
						肝胆脾外来(月1回) 櫻 井 洋 至
整 形 外 科 (受付11時迄)	初 診	西 村 誠 中 西 巧 也		西 村 誠	中 西 巧 也	担当医師
	再 診	西 村 誠 中 西 巧 也		西 村 誠 中 西 巧 也	西 村 誠	
脳神経外科	1 診	三 木 一 仁	三 木 一 仁	三 木 一 仁	岡 田 健	三 木 一 仁
	2 診		リハビリ外来 山 中 学	(第2・4週) 栃 尾 廣		
眼 科*	1 診	休 診	久 保 朗 子	久 保 朗 子	久 保 朗 子	久 保 朗 子
	2 診		宮 田 良 平			
産 婦 人 科	1 診					
小 児 科	1 診	倉 井 峰 弘	倉 井 峰 弘	倉 井 峰 弘	倉 井 峰 弘	倉 井 峰 弘
		小児発達外来 (第1・3週)(予約制) 成 田 正 明				
皮膚科(予約制*)	1 診				小出真紀(午後)	
神 経 内 科 (予約制) (紹介状要*)	1 診				松浦慶太(隔月)	成 田 有 吾 谷 口 彰
						もの忘れ外来(月1回) 佐 藤 正 之
泌 尿 器 科 (予約制)(紹介状要)	1 診			梶 原 進 也		
耳 鼻 咽 喉 科	1 診				松浦 徹(午前)	
歯 科 口 腔 外 科	1 診	堀 晃 二	堀 晃 二	堀 晃 二	堀 晃 二	堀 晃 二
健診センター	ドック健診	高 司 智 史	小 林 文 人	高 司 智 史 奥 野 正 孝(隔週)	奥 野 正 孝	高 見 麻 子 小 野 佑 太
備 考	* 受付時間は午前7時30分～午前11時30分までです。ただし、急患については時間外でも受付します。 なお、当院を初めて受診される患者様及び診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。 * 内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です。健康診断で異常を指摘された場合も、結果票が紹介状の代わりになる為、予約可能です。地域連携室までお電話ください。 * 神経内科は紹介予約制の為、予約が必要です。 紹介状があれば電話予約が可能です。平日の2時～5時の間に地域連携室までお電話ください。 * 眼科は、小児(中学生まで)の検査は午後の為、予約が必要となります。(眼科外来までお電話ください)。 ・コンタクトレンズの取り扱いはありません。 * 皮膚科は完全予約制のため、予約が必要です。平日の午後2時～5時の間に地域連携室までお電話ください。					